

新たな社会的ニーズに対応した学生支援プログラム(学生支援GP)

資料5

平成19年度予算額 16億円

目的

学生の人間力を高め人間性豊かな社会人を育成するため、各大学・短期大学・高等専門学校における、入学から卒業までを通じた組織的かつ総合的な学生支援のプログラムのうち、学生の視点に立った独自の工夫や努力により特段の効果が期待される取組を含む優れたプログラムを選定し、広く社会に情報提供するとともに、財政支援を行うことで、各大学等における学生支援機能の充実に図る

対象：国公立の大学、短期大学及び高等専門学校(大学院は対象としない)
 財政支援期間：大学4年間、短大・高専2年間
 選定予定件数：60件程度(19年度予定)
 補助金基準額：25,000千円以内/年

新たな社会的ニーズに対応した学生支援プログラム実施委員会

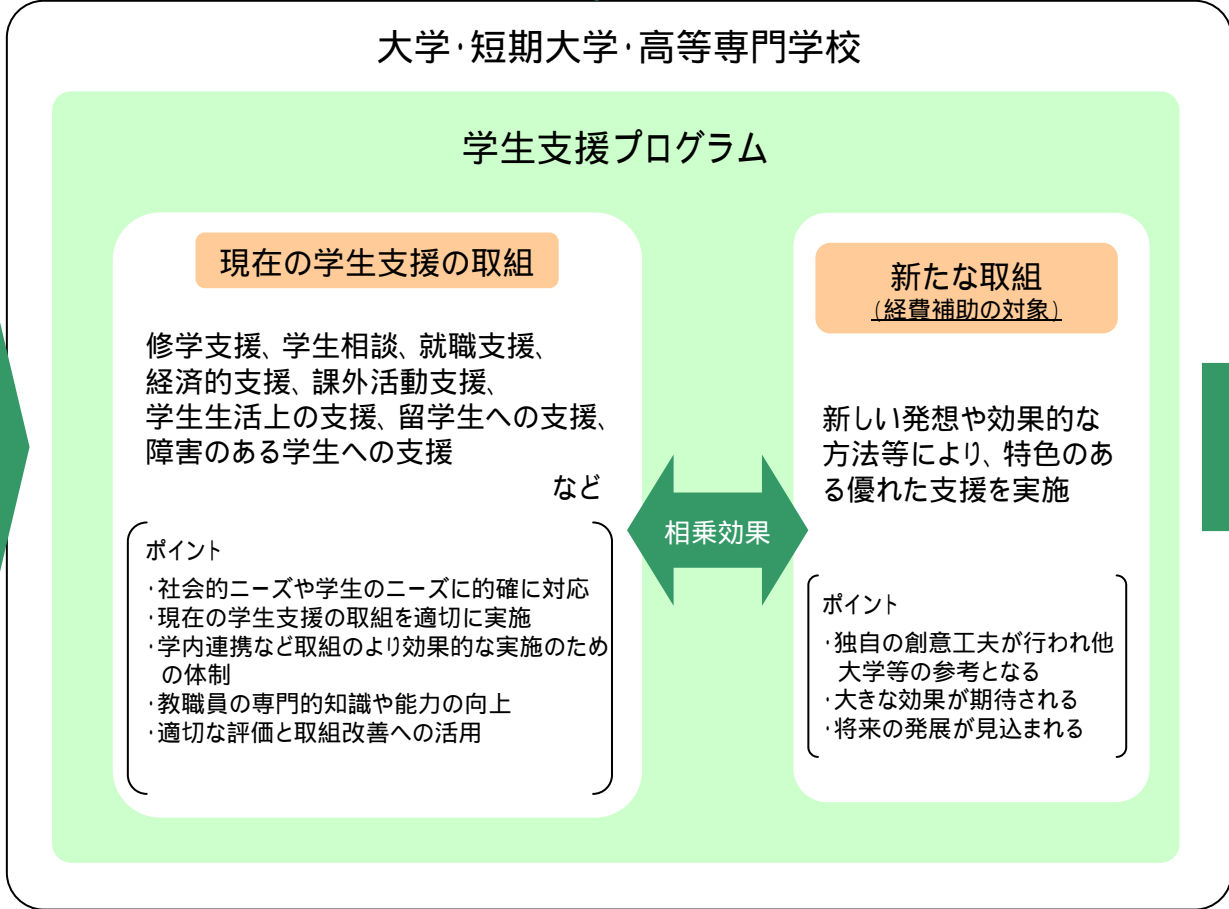
情報発信

事例集の作成、フォーラムの開催、ホームページ等による情報提供 など

公募・審査、事後評価

多様な学生
 資質、能力、知識の異なる学生
 留学生
 障害のある学生 など

様々な社会的課題
 少子化
 ニート・フリーター
 再チャレンジ など



期待される効果

- ・学生が学習に集中できる環境作り
- ・学生生活の様々な悩みの解決
- ・学生の人間的な成長の促進
- ・多様な学生の就学機会の確保
- ・様々な社会的課題に対応